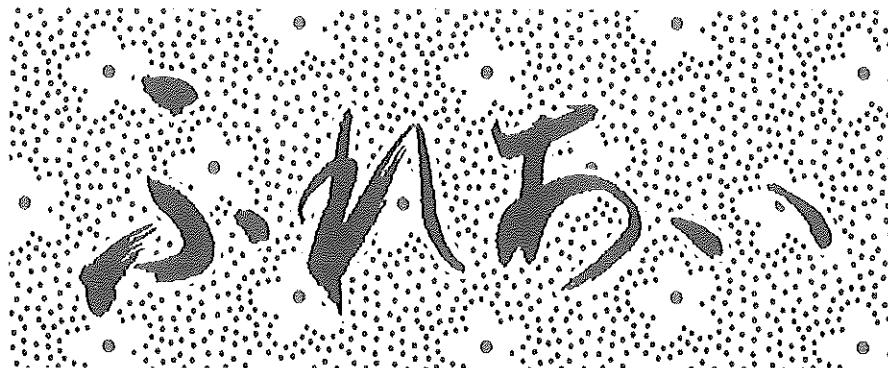


(第57号)

平成23年10月1日

発行 社会福祉法人 知多福祉会
ふれあいの里
特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
編集 広報委員会
愛知県知多市新知字二股10-1
TEL (0562)56-1411



高齢者激励訪問

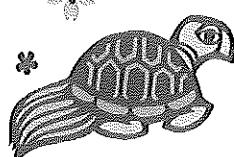


高齢者激励訪問

九月三日に予定されていた「高齢者激励訪問」が、台風接近の為延期となり、九月十九日に改めて執り行われました。

知多市長様がおみえになり、数え百歳以上の皆様へ敬老金と記念品を頂き、また激励の言葉を賜りました。

ふれあいの里には、百歳以上の方が五名おみえになり、式典終了後の記念撮影では、家族の皆様と一緒に和やかな時間を過ごされました。（これからも、お元気でお過ごし下さい。）



七夕会

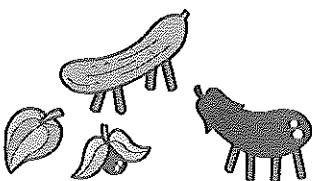
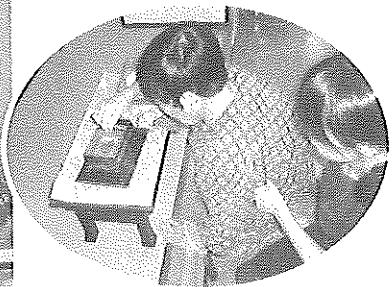
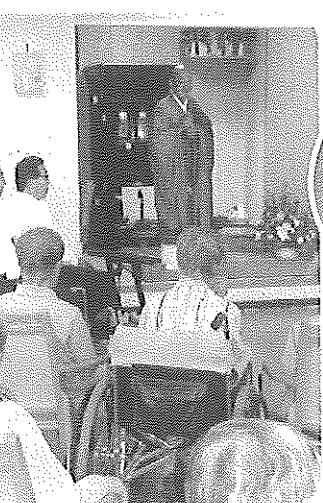
七月三日（日）、七夕会を行いました。利用者の皆様と一緒に歌をうたいました。始めは照れくさそうに小さな声で唱つていた方も次々にいろいろな曲を唱つていくうちに、だんだんと大きな声が出て最後には楽しそうに唱つていました。

歌を唱つた後は、みんなでおいしいおやつを頂きました。（森澤）



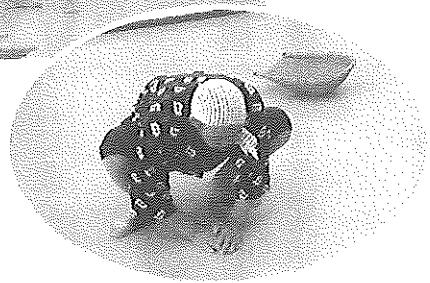
八月十七日・十八日の二日間で、入所者の方の健康診断を実施しました。血液検査、心電図、胸部レントゲンにて健診を行いました。入所者の方々がいつも元気で生活して頂けるよう日々の健康管理に心掛けていきたいと思います。

健康診断



盆供養

八月十五日（月）に、龍雲寺のご住職をお招きし、盆供養がとり行われました。「ふれあいの里」も開所から二十年が経ち、その間に多くの方々が寿命を全うされ逝かれました。入所の方と職員が手を合わせ、一緒に生活を共にした故人を偲びました。

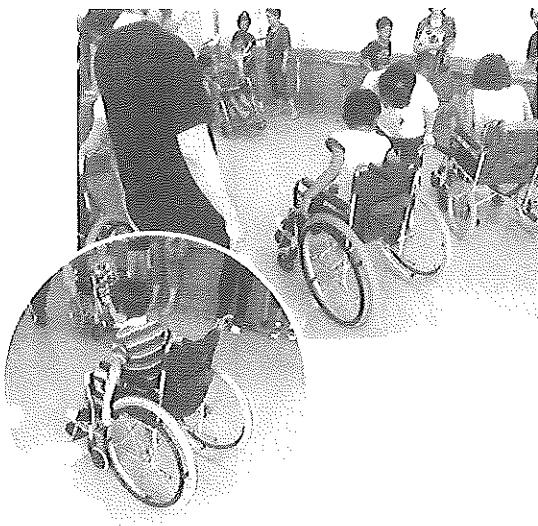


どじよつこの会

八月八日（月）に、どじよつこの会の皆さんのがデイサービスに来訪され、入所の方も数名参加しました。

「安来節」ではドジョウすくいを実際に行っているかのような見事な動きで、皆さん演技の一挙手一投足を見入っていました。演技が終わつた後、力いっぱい拍手をしていました。他の踊りや皿回しなどではみなさんが笑顔になつていました。

子供参観日



八月十日（水）に、子供参観日が行われました。高齢者施設を見学する事は、子供にとってはじめての事だったので、とても良い体験になりました。施設内が涼しかった事を、「節電なのに涼しいのは、お年寄りがたくさんいるからなんだね」と言ついました。

初めての車いす体験では、遊び感覚で楽しんでいましたが、良い体験になつたと思います。

施設見学は夏休みの良い思い出になりました。ありがとうございました。（吉田）

長寿を祝う会

九月三日に行う予定の「長寿を祝う会」は台風十二号の影響で中止とさせていただきました。参加予定の方には大変ご迷惑をおかけしました。式典は中止となりましたが、入所者の方には長寿を祝う会の箱膳を食べて頂きました。また、九十五歳以上の方のお祝いの色紙を作り、廊下に飾りました。今年は二十名の方の色紙が並びました。

今後も入所者の方々には末永くお元気でお過ごしいただけるようお手伝いしていきたいと思います。

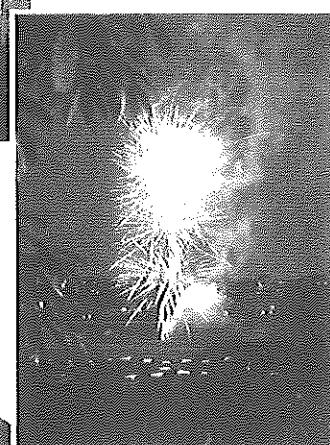
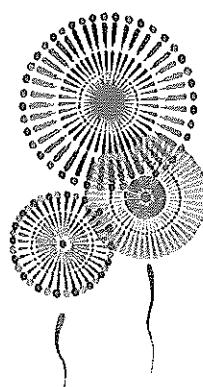


ふれあいの里夏祭り

七月二十九日（金）に入所者様が毎年楽しみにしてみえる、恒例の夏祭りが開催されました。

幸いにして皆様の日頃の行いのお陰で好天に恵まれ、二十周年記念事業の一環でもあります「ふれあいの里打ち上げ花火」も地域の方のご協力も頂き無事に行うことが出来ました。

盆踊りの輪に入つて一緒に踊られた方や、かき氷・お好み焼き・アイスクリームなどの食べ物に夢中な方など、あちらこちらで、たくさんの方の笑顔が見られ、花火が打ち上がると、「わあ～」「きれいだね～」「大きいね～」などと大変喜んでいただきました。



また私ども職員も花火を見上げる入所者様の笑顔、さらにご家族様の笑顔・地域の皆様の笑顔など花火に照らされた、たくさんの方の「笑顔の花火」を見せて頂き、さらに入所者様と地域に愛される施設にしていきたいと思いました。

(永井)

の皆様に感謝申しあげます。

(河合)

(木曾)

(竹内)



デイサービスセンター

安来節

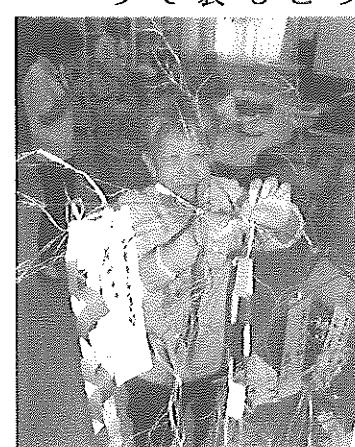
笑いと感動を与える、どじよつこの会の皆様が来訪されました。

最初の演目は「麦畑」。踊り手の化粧や衣装は目を見張るような派手なもの、曲に合わせての踊りはユーモアたっぷりの動きで笑いと拍手が自然と湧き起きました。

会が一番得意とされている「安来節」は唄に合わせてどじようすくいの所作を行うのですが、その腰の振りかたや本物のどじょうをいかにもザルに入れているように見える踊り手の見事な動きに利用者も笑いのツボにはまつたようです。

他にも皿回しや宮崎の民謡などを楽しませていただき、一緒に袋に詰めてあつというま

七夕さまとお買い物



八月のお買い物行事は、新舞子にあるアルテヤマナカへ行きました。事前に買い物リストを作り、予定を立てて購入される方も居れば、値段を見てその場で悩んで購入される方もみえましたが、そこはさすがにお母さんであり、どの方も悩んでいる顔は真剣そのもの。「これを買つたら家族は喜ぶだろうから」との思いも一緒に袋に詰めてあつというま

日々の送迎の中で、利用者さんがつぶやいた要望のうち多かつたものの一つとして、喫茶店でお茶がしたいというものがあり、今回初めて「ケー・キを食べに出かけよう」を企画してみました。



お出かけ（不二家ケー・キ）

慣れない初めての企画でしたが、お出かけを喜んで下さった方がたくさんみえる事に驚かされました。

今後も、利用者さんの要望を取り入れながら、新たな企画を考えていこうと考えています。

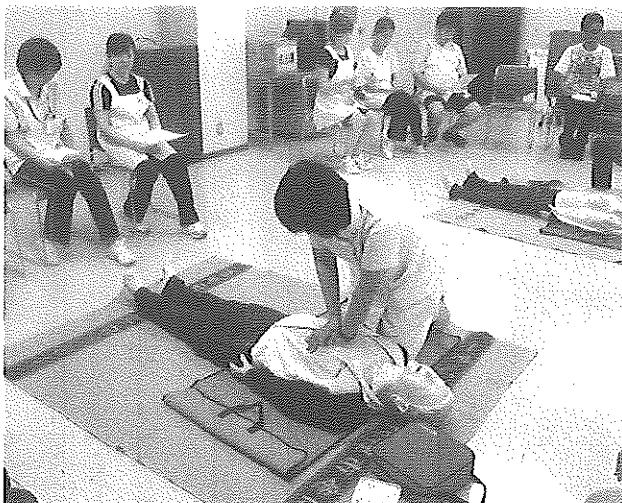
消防訓練・救急法講習会

八月二十五日に消防署職員の指導の下、消防訓練・救急法講習会を行いました。

今回は消防訓練終了後に濃煙体験をしました。濃煙体験は煙体験テントの中に実際に入りましたが、煙により視界が狭くなり歩きにくいことがわかりました。煙は上方に上がる為、体を低くして煙を吸い込まないようなど言う指導があつたため、実際に火事にならないよう気を付けるのはもちろんの事火災が起つた場合は今回の体験を活かして行動したいと思います。



消防訓練は参加者全員が消防署職員の方の指導の下、心肺蘇生法を行いました。AEDを初めて使用する職員、実際に使用したことのある職員ともに真剣な表情で行つていきました。



振り返れば、たくさんの方の笑顔が浮かび、ここで一緒に過ごした楽しい思い出となりました。未熟な私が、ここまで続けられたのは、利用者の皆様や職員の方々から教わり、助けて頂いたからだと感謝しています。長い間大変お世話になりましたがどうぞありがとうございました。

山中 緑

せつかく教えていただいたのに、途中でやめてしまうことを大変申し訳なく思います。ここで学んだことはどれもこれからの人生で役に立つものばかりです。ここで得たものを誇りに、これからもがんばっていきたいと思います。いつも迷惑ばかりかけていたのに、温かく支えて下さつて本当にありがとうございました。

●異動職員紹介●



青木 佳代

十月より施設のケアマネジャーとして働く事になりました。わからない事ばかりでご迷惑をお掛けすると思いますが、早く皆様と仲良くなり明るく過ごして頂けるよう努力したいと思います。よろしくお願ひします。

●退職職員紹介●



松本麻理子

御寄附のお礼	一万円
・新知コミュニティ	九万二千四百円
・水野靖則様	五万円

寄附して頂きました。有難うございました。